

郷土石見

きょう

ど

い

わ

み

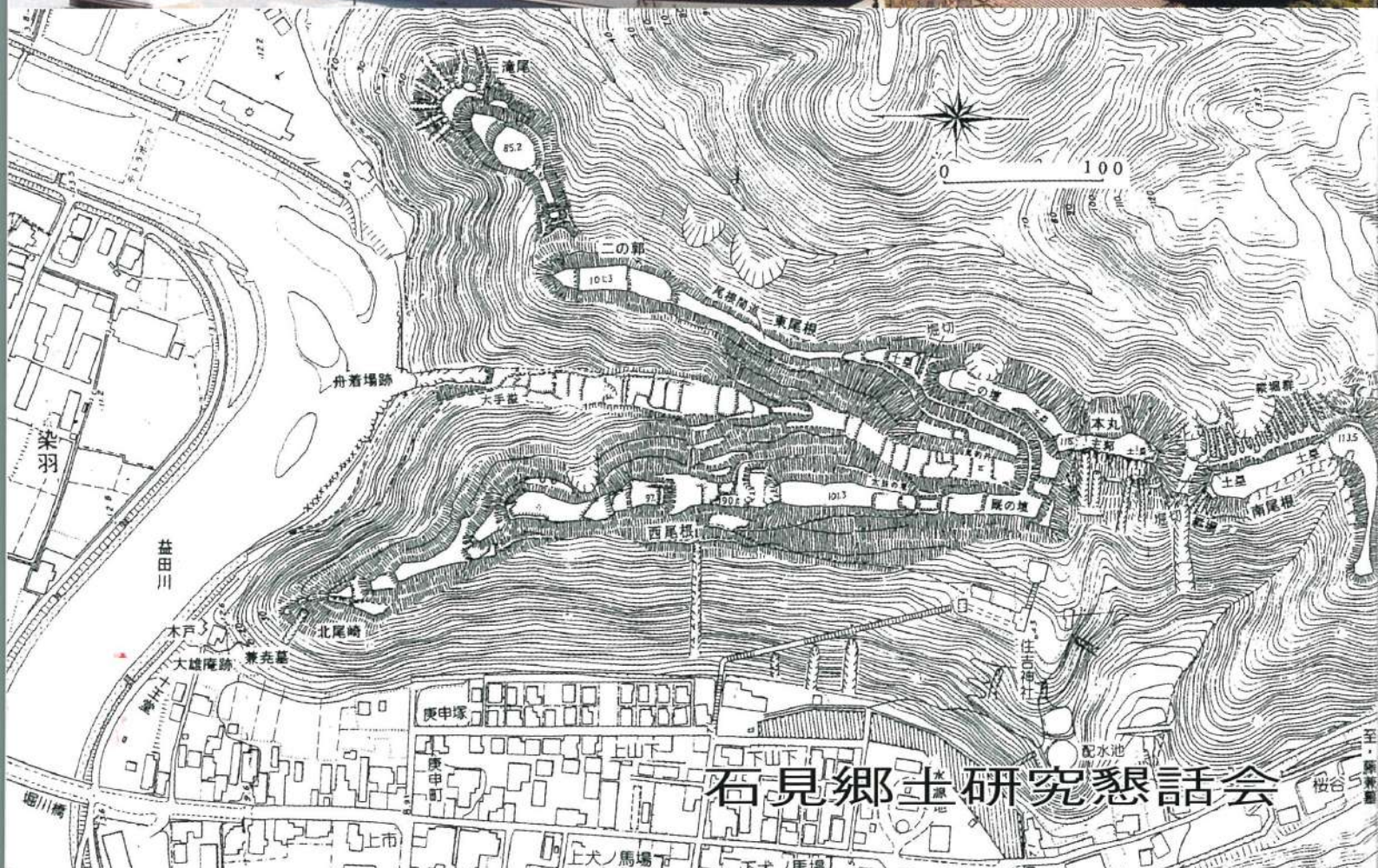
ISSN 0289-4483

No.

121

2024

7月刊



石見郷土研究懇話会

郷土石見

石見郷土研究懇話会機関誌

ISSN 0289-4483
第百二十一号
© 2024年7月1日

■■■■■■■■ 研究・論文 ■■■■■■■■

島根県邑南町瑞穂地域の湿地に関する備忘録 ②

桑原 一司・伊東 明洋・岡 里美・大野 芳典・桑野 修 2

石見銀山につづく山峡の石造アーチ橋 (3)高橋 悟・岡田 健 17
— 匹見町広見の石造アーチ橋 —

琵琶甲城跡の再検討吉川 正 38

石見国那賀郡久代村の「藤井屋錢札」に関する一考察那須 寛正 53

石見出身のお乳人原田 誠 61

【たたら跡地】の発見について藤井貴久男 71

■■■■■■■■ 芸 能 ■■■■■■■■

琴ヶ浜盆踊句説注釈波多野隆一郎 83

続・日脚神楽雑記 日脚神代神楽後援会下野 秀人 115

■■■■■■■■ 文 芸 ■■■■■■■■

戯曲 ～ 異聞、天保竹島事件 ～ 「義の港」浜崎 勇 123

■■■■■■■■ 史資料紹介 ■■■■■■■■

石陽大麻山縁記三浦 博文 148

■■■■■■■■ 町から村から ■■■■■■■■

明治初期＜県外＞から派遣の島根県職員のなかには有馬 誉夫 155

宮本百合子の祖父 中條政恒 山田美妙の父 山田吉雄

二葉亭四迷の父 長谷川吉数 がいた。

■■■■■■■■ そ の 他 ■■■■■■■■

入会案内 168

研究懇話会支部（長）一覧 169

在庫バック・ナンバー 169

執筆者紹介・編集後記 170

石見郷土研究懇話会々則

— 広告インデックス — BOOKsイシダ・柏村印刷 82・168

後記にかえて

今号もこうしてなんとか「後記にかえて」の執筆に至ることができました。前号の刊行を終えた時点でストック原稿がほぼゼロとなり、ここからどうすれば次号を編集できるのだろうか、途方に暮れながらの編集スタートでした。しかしながら、世の中はよく出来たもので、「郷土石見」を愛し支えて下さる多くの皆様のご支援ご協力によって、最新号の刊行を果たすことができました。しかも今号

は最近では珍しく160ページを超える大きな号になりました。もちろんページ数だけでなく、内容も個性豊かな力作ぞろいで充実しています。改めて執筆者の皆様に厚くお礼申し上げます。

当会の事務体制や「郷土石見」の編集体制は、いまだに十分な状態とは言えませんが、本年中には122号も刊行して、年2号刊行の目標を果たしたいと思っていますので、引き続き多くの皆様から幅広い形式・内容の原稿を「大募集」いた

します。また、ご自身がご執筆されなくとも、ご周囲の筆達者な方にお勧めいただけるだけでも助かります。よろしくお願いたします。(編集担当 山岡浩二)

訂正とお詫び

一二〇号の執筆者紹介欄において、誤りがありましたので、次のとおり訂正してお詫び申し上げます。誠に迷惑をおかけいたしました。

〔誤〕岩槻 真治(島根県大田市)
〔正〕若槻 真治(島根県松江市)

◆執筆者紹介◆

岩崎 健(島根県益田市)
桑原 一司(代表/広島市安佐北区)・伊東 明洋・岡 里美
高橋 悟(島根県大田市)・岡田 健(島根県大田市)
吉川 正(島根県邑智郡邑南町)・大野 芳典・桑野 修
那須 寛正(島根県大田市)
原田 誠(神奈川県横浜市)
藤井 貴久男(島根県鹿足郡津和野町)
波多野 隆一郎(兵庫県明石市)
下野 秀人(島根県浜田市)
浜崎 勇(島根県浜田市)
三浦 博文(島根県浜田市)
有馬 誉夫(島根県松江市)

お知らせ

執筆者の住所表示については、個人情報保護の観点から、一二〇号より市区町村名までとすることとしましたので、ご了承ください。なお、場合によっては旧町村名等まで表示することもあります。

ISSN
0289-4483

郷土石見 第二二二号

編集発行

定価一、二〇〇円(税送料込み)
令和六年七月一日発行
石見郷土研究懇話会

振替・〇一四四〇一三三三七九

仮事務局

〒六九九一五六一一
鹿足郡津和野町田イ一三九一二
電話〇八五六一七二一〇七九四

山岡 浩二

印刷

柏村印刷株式会社
浜田市相生町三八八九番地
電話(〇八五五)二三二一〇四〇

<http://www.kyoudoiwami.com/>